

# ESA 証明書のインストール要件

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ESA 証明書のインストール要件](#)

[証明書を必要とするESAサービス](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)の証明書インストール要件と、証明書を使用できるサービスについて説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ESA
- AsyncOS

### 使用するコンポーネント

この文書に記載する情報は、あらゆるバージョンの AsyncOS を実行する Cisco ESA に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## ESA 証明書のインストール要件

ESAに証明書をインストールするには、次の項目をPrivacy Enhanced Mail(PEM)形式で使用できる必要があります。

- X.509証明書
- 証明書に一致する秘密キー
- 認証局(CA)が提供する中間証明書

## 証明書を必要とするESAサービス

証明書は、次の4つのサービスに使用できます。

- インバウンドトランスポート層セキュリティ(TLS)
- アウトバウンド TLS
- HTTPS
- Lightweight Directory Access Protocol(LDAPS)

**ヒント** : 4つのサービスすべてに同じ証明書を使用することも、それぞれに個別の証明書を使用することもできます。